



令和6年度 学校案内

神奈川県立厚木高等学校



校長挨拶

明治35年（1902年）、戸室の丘に開校した神奈川県立第三中学校に端を発する厚木高校は、開校当初からの質実剛健の校風と、智仁勇の三徳を象徴する三剣の校章のもと、県央の雄として120余年にわたり、多くの有為な才能を社会に輩出してまいりました。

本校は豊かな人間性と公正な判断力を有する、自主的で責任感の強い、また人と積極的にかかわることのできる逞しい人材の育成を目指し、その歴史にさらに輝かしいページを重ねるべく、日々教育活動の充実に努めています。

現在は、二期目となるスーパーサイエンスハイスクールの指定を受け、また神奈川県学力向上進学重点校に指定される中で、不確実性の時代であるこれからの世界を拓くリーダーに求められる*STEAM教育を推進し、より高い目標を定め、希望する進路の実現を支援し、幅広く深い知識とそれらを活用して主体的に課題解決に取り組む人を育てます。

高校時代は、人生を自ら歩み出す非常に大切な時間です。厚木高校では皆さん自身の、その人生の最良のスタートを、全職員で全力のサポートをします。

校長 大沢 利郎

*STEAM教育 Science, Technology, Engineering, Liberal Arts, Mathematics を中心に横断的活用的に学ぶ新しい学び。

厚木高校のグランドデザイン

学力向上進学重点校

スーパーサイエンスハイスクール

将来の日本や国際社会でリーダーとして活躍できる高い資質・能力を持った人材を育成する

主体的・対話的で深い学び

生徒が主体的に取り組む授業の実践

国公立大学、難関私立大学進学を叶える授業の実践

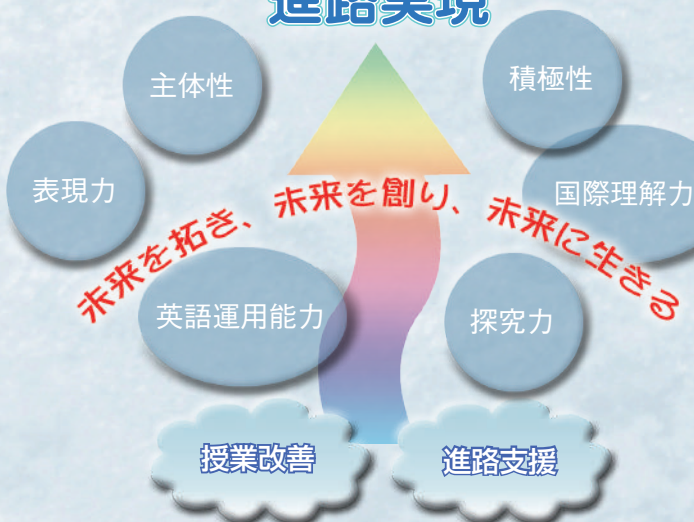
探究活動

課題を発見し、それを解決する探究力の育成
プレゼンテーション能力の育成

グローバル教育

GTEC1・2年受検など4技能向上推進
留学生受入、姉妹校交流、語学研修

進路実現



探究活動成果発表会のようす

伝統を育むキャンパス



野球場とサッカーコートが同時展開できるグラウンド

野球場

サッカーコート



日時計



部室 (1) (第1戸陵会館) 部室 (2) (第2戸陵会館)

球技場 (テニス)

体育館 (新)

体育館 (旧)

物置

柔剣道場

プール

球技場 (テニス)

自転車置場

校舎 (2棟)

池

弓道場

陸上

校舎 (3棟)

校舎 (1棟)

玄関

防災備蓄倉庫

球技場 (テニス)

昇降口

自転車置場

通用門

防犯灯

正門

バス停

歩道橋



中庭の池



開校をこの地に決めた井戸 (跡)



校歌の碑

教育課程 (令和7年度入学生)

教育課程に一部変更が生じる可能性があります。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
1年	現代の2 国語	言語2 文化	地理2 総合	公2 共					数 学4 I				数 学2 A	◆サイ エンス アイP 2	◆サイ エンス アイC 2	◆サイ エンス アイB 2				体 育2			保 健1	☆美 術2 音楽 1 I		ケ ーシ ョ ン I 3	英 語 コ ミ ュ ニ 2		論 理・ 表 現 I 2	◆エ ン リ タ ス I 1	◆ウ ェ リ タ ス I 1	
2年	論 理 国 語 2	古 典 探 究 3		歴 史 綜 合 3				数 学3 II	数 学B 1	数 学C 1		化 学3		☆生 物 理 3			体 育2			保 健1			ケ ーシ ョ ン II 4		英 語 コ ミ ュ ニ 2	論 理・ 表 現 II 2		家 庭 基 礎 2	ウ ェ リ タ ス (α) (β) 2		ウ ェ リ タ ス 2	
3年 文系	論 理 国 語 2	文 学 国 語 2	古 典 探 究 3				☆日 本 史 探 究 6	☆世 界 史 探 究				☆倫 理 探 究 2	☆地 理 探 究 2	数 学2 II		体 育3						ケ ーシ ョ ン III 4	英 語 コ ミ ュ ニ 2	論 理・ 表 現 III 2	情 報 I 1	◆エ ン リ タ ス (α) 1		必 修 選 択 2				
3年 理系	論 理 国 語 3	☆倫 理 探 究 2		☆数 学 II III 5				化 学3				☆生 物 理 4			体 育3							ケ ーシ ョ ン III 4	英 語 コ ミ ュ ニ 2	論 理・ 表 現 III 2	情 報 I 1	◆エ ン リ タ ス (α) 1		◇数 学 C 2				

- 2, 5などは科目の単位数を表します。
- ☆印の科目からそれぞれ1科目を選択します。
- ◆はSSHに係る学校設定科目です。
- 3年文系の必修選択「国語表現、世界史特講^{*}、日本史特講^{*}、数学B、論理・表現II」から1科目を選択します。^{*}は学校設定科目。
- ◇数学Cは数学Ⅲ履修者の必修科目です。
- 上記の科目以外に、夏休みを中心に希望者を対象に開講する短期集中講座「SSセミナーP、C、B(各1単位)」があります。(詳しくはp4)
- 教育課程は変更されることがあります。

日課表 (通常時程)

SHR	8:45 ~ 8:55	昼休み	12:30 ~ 13:15
1校時	8:55 ~ 10:00	4校時	13:15 ~ 14:20
2校時	10:10 ~ 11:15	5校時	14:30 ~ 15:35
3校時	11:25 ~ 12:30	SHR・清掃	15:35 ~ 15:50

※1年間を4つの週に分け、前期はA週とB週、後期はC週とD週を置きます。毎週月曜日は14:30 ~ 15:20にLHRが設定されています。

●思考力・判断力・表現力を磨く、主体的・対話的で深い学び

「思考を活性化する」授業を行います。説明を聴いて知識を学ぶことで終わらせず、実際にやってみて考える、意見を出し合って考える、自分のことばで情報をまとめ直して考える、応用問題に取り組んで考える、などいろいろな活動を授業で行っています。学校でなければできない学習と言い換えてもいいでしょう。また、日本語だけでなく、英語を用いた言語表現力の涵養にも力を入れています。

●基礎を身に付け、発展的な内容も扱う「密度の濃い65分授業」

1コマ65分の授業を1日5コマ行います。65分のなかで、毎週の小テスト、前回の復習、簡潔な説明、ペアワーク・グループワーク、応用演習など様々な内容がテンポよく展開していきます。基礎事項を学んだらそれを実際に使って身に付ける、発展的な内容を扱って質を高める、という充実した授業がスピード感溢れる展開で行われます。教科書だけでなく、難関国公立大学受験に対応できる、質・量ともに充実した教材を使用します。また、校内WiFi環境を利用してスマートフォン等も授業で効果的に活用しています（BYOD*の活用）。 ※Bring Your Own Device



文部科学省指定スーパーサイエンスハイスクール

令和2年度にスーパーサイエンスハイスクール第2期に指定されました。平成25年度から続くSSH第1期指定期間のノウハウを踏まえ、高度な理数学習及び探究活動に取り組める環境を整え、生徒の独創的な創造力を高めます。

●キャリア形成に繋がる主体的な探究活動を行う科目『ヴェリタス』

【探究活動の基礎】ヴェリタスⅠ

研究倫理、実験デザイン、データ分析、思考力の育成など、探究するための心構えや手法などを体験的に学びます。

校内外での活躍



【探究活動の実践】ヴェリタスⅡ α・Ⅱ β

自然や社会を見つめて課題を発見し、探究活動に取り組みます。希望者は各種学会等、校外で発表を実施します。（例：日本植物学会、日本分子生物学会、日本水産学会、京都大学ポスターセッション）



【探究活動の深化】ヴェリタスⅢ α・Ⅲ β

進路を見据えて専門性を高め、高度な探究活動に取り組みます。研究の成果をまとめ、社会に発信します。（例：生物学オリンピック、化学グランドコンテスト）

●探究したいチャレンジしたい気持ちを全力でサポート

厚木高校の生徒の積極的なチャレンジ精神をサポートします。令和5年度：東京大学研究室訪問、河川環境DNA調査、パンデミック研究ワーキング、サイエンスツアー各種（KEK（高エネルギー加速器研究機構）、王子製鉄、スバル自動車工場、JX金属、福井県立恐竜博物館、京都水族館、京都府立植物園において講義やフィールド実習）など。

●SSセミナー（B・P・C）、Science Eye（B・P・C）、SS研究室

SSH独自のカリキュラムや部活動が充実しています。SSセミナーでは、生物分野（B）、物理分野（P）、化学分野（C）の3コースがあり、大学や研究機関において、普段の高校生活では得られない経験を放課後や休日を使って受講します。Science Eyeでは、一般的な「生物基礎」「物理基礎」「化学基礎」の授業をSSH独自のカリキュラムによって教科書の枠を超えた深い学びの実践に取り組みます。SS研究室は放課後に研究活動を行う場です。充実した実験環境で、高度な探究活動に取り組むことができます。SSH全国生徒発表会に参加することもできます。

グローバル教育

国際社会で活躍できるグローバル人材を育成するため、英語コミュニケーション能力の育成や国際交流を推進しています。

● Communicative Skills 育成プログラム

英語の授業にて、英語によるプレゼンテーション能力、ディスカッション能力やライティング能力を育成し、主体的、論理的に発信する力を高めます。外国人講師やオンラインによる添削システムも導入しています。



● 国際交流プログラム

① AIC (Atsugi International Club)

国際交流や語学研修を企画・運営する生徒主体の組織です。完全有志であるため、生徒はそれぞれの学校生活のスタイルに合わせて参加しています。即興型英語ディベート大会（令和5年度神奈川県ベストディベーター賞受賞）や模擬国連大会（令和5年度全国大会本選出場）にも参加しています。

② 留学生の受入と交流

日本を訪問する海外校との交流や長期留学生や短期留学生の受入を進め、日常の学校生活で国際交流を行っています。

③ オンライン国際交流

海外渡航が制限された中でも、国際交流を推進し、英語コミュニケーション能力の育成機会を創出するため、海外校とのオンライン交流を推進しています。

● 様々なチャレンジ体験をサポート

令和5年度： TOMODACHI Toshizo Watanabe Leadership Program 2023 1名選出
アジア太平洋青少年相互理解推進プログラム 1名選出
日本語語学オリンピック 学校賞金賞
政府提案型パブリックディベート 全国準優勝



日本生化学学会



日本細菌学会



PDA 即興型英語ディベート大会



姉妹校オンライン交流

● アメリカ（今年度実施未定）・ニュージーランド 個々の希望を叶える2コースの海外研修



海外研修 アメリカ「姉妹校エレノア・ルーズベルト高校」訪問

現地の生徒宅にホームステイし、研究発表会に参加します。現地の高校生との交流だけでなく、現地大学（メリーランド大学等）や研究施設（NASA等）へ訪問し、科学分野で国際的に活躍する素地を養います。

ニュージーランド海外研修

「多文化主義」を採用するニュージーランドでの滞在を通して、異文化理解力・コミュニケーション能力の向上を目指すとともに、南半球ならではの生活文化や自然に触れ、チャレンジ精神、主体性を育成します。



●戸陵祭



戸陵祭は厚高生が大いに盛り上がる厚木高校のメインイベントです。厚高生は文武両道を普段から実践しているので、もちろんイベントにも全力で取り組みます！

体育部門でも文化部門でも生徒自身が中心になってより良いものを完成させるためお互いを高め合っているので、一生自分の心に深く刻まれる最高のものになります。

この先もこの戸陵祭という楽しく人生レベルで大きな価値を持つ伝統を更に進化させていくことを期待しています。
(戸陵祭令和5年度戸陵祭執行委員長 米山 桃二)

■体育部門



戸陵祭体育部門は厚高のビッグイベントの1つ！赤・青・黄・白4つの連合がぶつかり合います。

ダンス・マスコット・競技では、生徒たちが三冠目指して全力で戦うので、とても盛り上がります。

若者たちが一致団結して戦う姿からは目が離せません！応援よろしくお願いします。

(戸陵祭令和5年度体育部門本部ユニット長 平形 亜門)

■文化部門



戸陵祭文化部門は、1～3年生のそれぞれのHRをはじめ、部活動や有志団体の発表で厚高全体が盛り上がる最高のイベントです！

クラスやステージ発表毎に贈られる樹勲賞をめぐって、どの団体も全力で取り組んでいます。厚高一イベントの文化祭！一生の思い出になること間違いなし！！

(戸陵祭令和5年度文化部門本部ユニット長 上原 隆雅)



● 修学旅行

令和5年度2学年は11月に修学旅行で沖縄へ行きました。



● 駅伝大会

1・2年全クラス参加で12月に行われます。厚木高校伝統のマラソン大会を引き継いだ体育行事です。各クラスの代表選手が駅伝方式でタスキをつなぎ、日頃の鍛錬の成果とクラスの団結力で校内順位を競い大いに盛り上がります。



● 球技大会

1・2年全クラス参加で3月に行われる最後のイベントです。種目は全部で7種、クラスが一致団結して勝利を目指し、クラスを越えて応援しあう充実した大会です。



厚木高校の生徒を一言で言うなら、「文武両道で何事にも全力！」だと思います。勉強と部活動のどちらも欠かすことなく努力し、物事を広く深く考え行動できる人ばかりです。それだけでなく、行事では誰もが本気で取り組み、本気で楽しんでいる姿がとても印象的です。

厚木高校は、授業、部活、行事など様々な活動が充実していて、沢山の仲間と共に成長し合える、そんな青春の詰まった学校です！全力で高校生活を楽しみながら、全力で目標に向けて頑張ることもできる、そんなところが厚高の魅力だと思います！



(生徒会長 星野 風雅)



部活動紹介

令和6年度 部員数一覧表

部活・同好会名	部員数			部活・同好会名	部員数		
	男子	女子	合計		男子	女子	合計
陸上競技	39	15	54	美術	0	18	18
水泳	9	4	13	写真	14	12	26
バレーボール	33	15	48	演劇	6	14	20
バスケットボール	23	11	34	吹奏楽	29	81	110
ソフトテニス	36	7	43	茶華道	0	14	14
器械体操	10	6	16	物理化学	31	1	32
バドミントン	38	16	54	文芸	2	11	13
サッカー	64		64	音楽	7	17	24
卓球	18	5	23	英語	2	7	9
剣道	8	4	12	囲碁・将棋	10	0	10
柔道	9	1	10	軽音楽	23	20	43
山岳	23	1	24	園芸	0	8	8
弓道	17	20	37	新聞	9	13	22
テニス	19	19	38	アコースティックギター	26	34	60
硬式野球	31		31	SS研	21	7	28
ダンスドリル		30	30	AIC同好会	12	29	41
				クイズ研究同好会	9	8	17
合計	377	154	531	合計	201	294	495



厚高生の良いところはみんなで助け合って切磋琢磨し合うところです。私が所属していたダンスドリル部では部員全員で一つの演技を作り上げます。実際に振り付けを踊りこなすのは自分自身ですが、それだけではなく、もっとこうしたい、などというのをチーム内で話し合ったり、アドバイスをしあいながら部員全員で協力して取り組みました。自分が壁にぶつかった時も、周りに相談したことで解決できたという経験がたくさんあります。みんなで助け合える環境だからこそ、自分も、部全体も成長できました。また、勉強面でも同じです。個人プレーと思われがちな勉強ですが、時には周りの人に聞く事も重要です。その問題を解くコツや、より簡単なやり方の発見などもあります。自分1人で解決する力も必要ですが、お互いに高めあい、切磋琢磨し合いながらの勉強は高校生活の醍醐味といっても過言ではありません。もちろん、勉強との両立は大変です。しかしその分、ちょっとした隙間時間での単語の勉強や貴重な時間を無駄にしない集中力が養われたと思います。簡単なことではありませんが、皆さんもこの充実した厚高生活を送ってみませんか？

(ダンスドリル部 3年 干場 理央)



令和6年度 部活動大会実績 (県大会ベスト16位以上)



部活動名	具体的名称	成績	大会レベル	備考
ダンスドリル部	USA School&College Nationals 2023	高校編成 Jazz 部門 4位	全国大会	
	ALL JAPAN CHEER DANCE CHAMPIONSHIP 2023	高校生編成 Cheer Dance 部門 3位	全国大会	
バレーボール部	第61回神奈川県高等学校総合体育大会 令和5年度全国高等学校総合体育大会 バレーボール競技神奈川県予選会兼第78回国民体育大会少年の部	5位	関東大会	
バスケットボール部	第61回神奈川県高等学校総合体育大会バスケットボール競技 令和5年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技神奈川県予選	ベスト16	県大会	
卓球部	令和5年度関東県予選男子団体	ベスト16	県大会	
弓道部	第22回東日本高等学校弓道大会女子5人制	ベスト24	東日本大会	
	第22回東日本高等学校弓道大会女子3人制	出場	東日本大会	
	第22回東日本高等学校弓道大会男子5人制	出場	東日本大会	
	第22回東日本高等学校弓道大会男子3人制	出場	東日本大会	
	第78回国民体育大会 (特別国民体育大会) 関東ブロック大会	総合4位	関東大会	
	第42回関東高等学校弓道個人選手権選抜大会	出場	関東大会	
	神奈川県高等学校弓道新人大会	3位	県予選	2024年3月東日本大会出場決定
陸上競技部	令和5年度関東高等学校陸上競技大会 秩父宮賜杯第76回全国高等学校陸上競技対校選手権大会 南関東地区予選会男子800m	出場	関東大会	
	令和5年度関東高等学校陸上競技大会 秩父宮賜杯第76回全国高等学校陸上競技対校選手権大会 南関東地区予選会男子200m	出場	関東大会	
	令和5年度 第27回 関東高校選抜新人陸上競技選手権大会男子1500m	7位	関東大会	
	令和5年度 第27回 関東高校選抜新人陸上競技選手権大会男子800m	予選5着	関東大会	
	令和5年度 第27回 関東高校選抜新人陸上競技選手権大会男子3000m SC	5位	関東大会	
山岳部	令和5(2023)年度 第61回 神奈川県高等学校総合体育大会兼第67回 全国・関東高等学校登山大会 神奈川県予選	4位	県予選	関東大会出場
	第67回関東高等学校登山大会	出場	関東大会	
ソフトテニス部 (男子)	令和5年度神奈川県高等学校ソフトテニス新人団体大会兼関東高校選抜大会神奈川県予選会	ベスト16	県大会	
ソフトテニス部 (女子)	令和5年度神奈川県高等学校ソフトテニス大会兼関東高等学校ソフトテニス大会神奈川県予選会	ベスト16	県大会	
軽音楽部	第47回全国高等学校総合文化祭出場		全国大会	
	第10回全国高等学校軽音楽コンテスト	準グランプリ	全国大会	
	第3回全国高校軽音楽部大会 we are SNEAKER AGES 第9回 関東甲信越地区大会	出場	関東大会	
	第3回 高等学校軽音楽コンテスト関東大会	出場	関東大会	
吹奏楽部	第25回日本ジュニア管打楽器コンクール アンサンブル部門 木管の部 高校生コース	1位	全国大会	
	第29回日本管楽合奏コンテスト全国大会	優秀賞	全国大会	
	第12回日本学校合奏コンクール 2023 全国大会グランドコンテスト	金賞	全国大会	
新聞部	第73回神奈川県中学校・高等学校新聞コンクール	優良賞受賞		第48回全国高等学校総合文化祭への出場権を獲得

私は入学後に配布された厚高新聞がきっかけで新聞部に所属しました。高校生が大手メディアと同じように編集していることに感銘を受けたからです。新聞部の好きなところは、部員全員で協力して一から新聞を作る点です。協力して新聞を完成させる達成感が、私たちを突き動かします。厚高に入学して一番良かったことは仲間から受けたことです。主体的にさまざまな活動に挑戦する人や、向上心をもって勉学に勤しむ人など、多くの人が活気に満ちています。みんなからいい刺激を受けて、私も勉強を疎かにしないように隙間時間を活用して勉強したり、柔軟に計画を立てて学習を進めたりと、入学前からの自分の成長を感じています。厚高のいいところは生徒から受ける影響や部活動・行事が盛んで充実した学校生活を送れるだけではありません。生徒を親身にサポートしてくださる先生方もおり、居心地よく学校生活を送れます。皆さんも一緒に充実した学校生活を創り上げませんか？

(新聞部 2年 熊沢 勇星)



厚木高校の進路指導

3年間の進路計画に基づいた組織的な支援体制のもと、きめ細かな面談やデータ分析により一人ひとりの第一希望の進路実現に向けた指導を実践しています。また、幅広いキャリア教育を充実させ、高い目標へ向かうチャレンジ精神の育成を目指しています。

2024（令和6）年春 合格実績

国立大学	合計	現役
帯広畜産大	1	1
北海道大	2	1
東北大	6	6
茨城大	1	1
筑波大	10	10
群馬大	3	3 医2
千葉大	2	2
お茶の水女子大	4	4
電気通信大	5	5
東京大	1	
東京医科歯科大	3	3
東京外国語大	6	6
東京学芸大	4	4
東京工業大	11	10
東京農工大	5	5
一橋大	6	6
横浜国立大	21	21
新潟大	1	1 医1
富山大	1	1
信州大	5	5
岐阜大	1	1
静岡大	1	1
名古屋大	2	1
京都大	1	1
大阪大	2	2
神戸大	1	1
奈良女子大	1	1
和歌山大	1	1
広島大	1	1
九州大	2	2
宮崎大	1	1 医1
琉球大	1	1
合計	113	109

公立大学	合計	現役
国際教養大	2	2
東京都立大	19	19
横浜市立大	6	6 医1
山梨県立大	1	1
名古屋市立大	1	医1
合計	29	28

国立大学校	合計	現役
防衛大学校	2	2
防衛医科大学校	1	1
合計	4	4

その他	合計	現役
専門学校	1	1

私立大学	合計	現役
青山学院大	99	94
学習院大	11	11
北里大	20	20 医1
慶應義塾大	38	35
工学院大	17	16
國學院大	17	17
国際基督教大	1	1
国士舘大	3	2
駒澤大	26	25
芝浦工業大	20	19
順天堂大	1	1
上智大	27	23
昭和女子大	5	5
昭和薬科大	1	1
成蹊大	5	5
成城大	28	28
専修大	26	25

※医は医学部医学科、現役は内数

多摩美術大	2	1
中央大	86	84
津田塾大	6	6
帝京大	3	2 医1
東海大	13	12
東京医科大	1	医1
東京工科大	4	4
東京女子大	7	7
東京電機大	7	7
東京都市大	44	44
東京農業大	9	9
東京薬科大	5	5
東京理科大	36	34
東洋大	18	18
日本大	25	25
日本女子大	7	7
法政大	107	103
星薬科大	6	5
明治大	183	180
明治学院大	16	16
立教大	39	38
早稲田大	60	55
麻布大	3	3
神奈川大	13	13
産業能率大	3	3
同志社大	1	1
関西学院大	1	1
埼玉医科大	1	1 医1
その他の私立大学	35	26
合計	1086	1038

長期休業中の講習

- ・夏休み、冬休みの長期休業中に、基礎力強化、先取り学習、応用力育成、受験対策など、多くの講座を開講しています。
- ・自分に合った講座に集中的に取り組むことにより、弱点を克服し、さらに発展的な力を蓄えることができます。

知の探究講座

- ・1、2学年の10月に実施します。企業や大学の研究室を訪問し、「本物の研究や学問」を直接体験します。
- ・多くの生徒が知的好奇心を喚起され、自らの将来を展望するきっかけとしています。

「職業」を知る講演会

- ・各界の一線で活躍されている保護者の方を講師として招き、ご自身の体験を通して職業について講演していただきます。

自習室と進路室

- ・自習室では個別ブースが充実し、静かな環境のもと多くの生徒が落ち着いて学習に取り組んでいます。
- ・赤本がずらりと並んだ進路室は3年生を中心に利用する生徒が多く、各大学のパンフレットやキャリアプランの情報誌、豊富な受験参考書類も置いてあり、随時貸し出しを行っています。



令和7年度入学者選抜について

令和7年度入学者選抜において、厚木高等学校では学力検査のほかに特色検査（自己表現検査）を実施する予定です。

- 選考資料の取り扱い比率は次表のようになっています。

	学習の記録 (評定)	学力検査	学習の記録 (観点別評価)	特色検査 (自己表現検査)
第1次選考	4	6		2
第2次選考		7	3	2

- 特色検査（自己表現検査）の概要は次表のようになっています。

評価の観点	検査の概要
<ul style="list-style-type: none"> ●論理的思考力・判断力・表現力 ●情報活用能力 ●創造力及び想像力 ●科学的思考力・判断力・表現力 	<ul style="list-style-type: none"> ●提示された文章や資料を読み取り、中学校までに習得した知識・技能を教科横断的に活用して、問題を解決する思考力・判断力・表現力や創造力等を把握するための検査を行う。 ●検査時間は60分とする。

Q1 学習の記録（評定、観点）および学力検査の教科による重点化はありますか。

A. 重点化はありません。どの教科も偏りなく勉強してください。

Q2 面接はありますか。

A. 面接は行いません。学力検査と特色検査（自己表現検査）を受検してください。

充実した高校生活（卒業生より）



島田 結菜 さん 進学先 お茶の水女子大学 生活科学部 食物栄養学科

厚木高校は、勉強に対しても部活に対しても向上心の高い学校です！意識の高い仲間と一緒に授業を受けたり自習をすることで自分自身の意識も高まり、早いうちから受験生としての自覚を持つことができました。また、先生方は進路相談や勉強に関する質問などに親身に応えてくださり、困った時にはすぐに頼れることが心強かったため、安心して勉強に取り組むことができました。部活動に関しても、それぞれの部が高い目標を掲げて全力で取り組んでいる様子が印象的です。私はダンスドリル部員として、全国1位を目標にチームの仲間と毎日練習する中で達成感やもどかしさなど色々な感情を抱きましたが、そのどれもがとてもいい経験となりました。部活動を通して得た仲間は一生の仲間となり、部活動で鍛えた忍耐力や先を見通す力は受験にも活かされました。

普段は勉強、部活に真面目な厚高生は切り替えがとても得意で、体育祭や文化祭はとても盛り上がります！行事本番に向けて準備する期間も絆が深まり、高校生活を代表するとてもいい思い出です。

受験勉強を乗り越えて、是非厚木高校で充実した高校生活を送りましょう！応援しています！



鎌塚 航生 さん 進学先 京都大学 薬学部

私は、厚木高校で非常に充実した三年間を送ることができました。

私は三年間弓道部に所属し、全国大会を目指して活動に励みながら、活動と勉強の両立を目指して頑張っていました。練習は大変だと思うこともありましたが、一つの目標に向かって仲間と全力で努力する経験はかけがえのないものだとおもいます。また部活を通してできた仲間は一生の付き合いとなっていくと思います。

厚木高校は行事も活発に行っており、体育祭では染髪も許可されていて、みな個性的な色の髪で参加して、とてもいい思い出に残ります。文化祭も準備期間からみんなで協力して一つの作品を作り上げた時の達成感格別です。本番の盛り上がりもとても印象に残っています。

また、厚木高校は勉強面でも先生方がとても協力的で、日ごろの授業では質問にも気安く答えてくれて、受験期では過去問の添削や質問などいつでも職員室で対応してもらえるのが心強かったです。私は冬休みや直前期の学校がない日でも学校の自習室にこもって勉強していました。友達と一緒に問題を解いたりして互いに切磋琢磨できたのが楽しかったです。仲間と一緒に受験を乗り越えられるととても楽しいですし、自分への自信にもつながります。

高校に入ってから部活、勉強、行事をすべて全力で楽しみたいという人には厚木高校をぜひおすすめします。



江口 陽加里 さん 進学先 慶應義塾大学 文学部 人文社会学科

厚木高校の魅力は、きりがなほたくさんありますが、なんと言っても素敵な先生方や仲間たちに出会えることだと思います。

勉強面では、普段の授業から先生方が熱心に指導して下さいます。ユニークな先生もたくさんいらっしゃって、とってもおもしろいですよ！

進路についても親身に相談を聞いてくださいます。私は、理系にするか文系にするか、将来やりたいことなどについて、先生からアドバイスを頂いたことが、自分の進路決定において大きな支えとなりました。また、受験勉強も先生方が手厚くサポートして下さいます。放課後や長期休みには講習を開いて下さり、志望校別の対策や苦手分野の勉強をすることができます。

部活動も盛んです。全国大会で活躍している部活も多いです！勉強も部活も熱心に取り組んでいる仲間は本当に刺激を与えてくれますし、自分自身を成長させてくれます。私は吹奏楽部に所属していましたが、部活への愛が強く、練習や仕事に熱い一方、テストや普段の学習にも妥協しない仲間の姿に、幾度となく励まされました。

皆さんも厚木高校で仲間と切磋琢磨して、素敵な時間を過ごしませんか？ご入学、お待ちしております！

令和6年度 厚木高校 学校説明会等日程

■学校説明会

第1回 令和6年7月 6日(土) 厚木高校体育館

(事前申込みが必要です。詳細は後日、厚木高校 HP にて御案内いたします。)

第2回 令和6年9月28日(土) 厚木高校体育館

(事前申込みが必要です。詳細は後日、厚木高校 HP にて御案内いたします。)



■戸陵祭文化部門

※ 一般公開 8月31日(土) 9:30 ~ 15:30

9月 1日(日) 9:30 ~ 15:30



■体験授業

9月28日(土)

詳細は後日、厚木高校 HP にてご案内いたします。



■交通

- ・本厚木駅から徒歩 20 分
- ・本厚木駅よりバスで7分

駅前②番乗場 厚 25 厚 26 系統
「厚木高校前」下車徒歩3分

〒 243-0031

神奈川県厚木市戸室二丁目 24 番 1 号

神奈川県立厚木高等学校

電話 046-221-4078

FAX 046-222-8243

URL <https://www.pen-kanagawa.ed.jp/atsugi-h/>

■アクセス

